

平成31年度 行政評価事業別シート

実計対象		☐	評価対象	☒	新規	☐	完了事業	☐	ゼロ予算事業	☐	担当者	村石、小林
全体計画						経費区分	—			内線	3137、3139	
事務事業名		4044 地域活性化事業										
所 属		050200 総務部・政策推進課										
施 策		07023900 特色をいかした地域振興の推進										
予算 科目	会計	01 一般会計										
	科目	020114 総務費・総務管理費・地域振興費										
	事業	010000 地域活性化事業										
事業目的						事業概要・効果						
地域づくりの理念に基づき、市民との共創で須坂市にしかない地域資源を全国に発信する事業を企画実施し、須坂ブランドを確立し育て、交流人口を増やすとともに市民の誇りや地元愛を醸成する。 婚姻数増を図り、人口を増加させる。						「Goolightすこうチャンネル番組」により市民の誇りや地元愛を醸成する。 結婚相談所の運営及び婚活セミナー&交流会の開催等を委託により実施し、婚姻数増などを図る。						

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
「まち歩き」誘導型情報配信プラットフォーム（須坂まちウォーク）」の運用等による情報発信、「結婚相談事業」の委託や「クリスマスレクチャーin須坂」の開催等により、地域活性化を図った。	「まち歩き誘導型情報配信プラットフォーム（須坂まちウォーク）」による情報発信や「結婚相談事業」の委託、「クリスマスレクチャーin須坂」（科学を中心に各分野から著名な方を招いて講義を行う）の開催等により、地域活性化を図った。
平成29年度 実績	平成30年度 実績
「まち歩き誘導型情報配信プラットフォーム（須坂まちウォーク）」による情報発信や「結婚相談事業」の委託、「クリスマスレクチャーin須坂」（科学を中心に各分野から著名な方を招いて講義を行う）の開催等により、地域活性化を図った。	「まち歩き誘導型情報配信プラットフォーム（須坂まちウォーク）」による情報発信や「結婚支援事業」の委託等により、地域活性化を図った。
平成31年度 予定	令和 2年度 予定
「結婚支援事業」の委託等により、地域活性化を図る。市内の団体や各町の活動等を番組やSNS等で紹介する。	「結婚支援事業」の委託等により、地域活性化を図る。市内の団体や各町の活動等を番組やSNS等で紹介する。

指 標 名	須坂まちウォーク				
算 式	ダウンロード数				
年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
目 標 値	目 標	2,000	2,000	2,000	
	実 績	613	3,458	211	
指標選定の理由	ダウンロード数しか把握ができないため。				
最終年度 目標の根拠					
指 標 名	結婚支援事業				
算 式	交流会のカップル成立数				
年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
目 標 値	目 標	18	36	34	
	実 績	24	53	46	
指標選定の理由					
最終年度 目標の根拠					
指 標 名					
算 式					
年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
目 標 値	目 標				
	実 績				
指標選定の理由					
最終年度 目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成30年度 決 算	平成31年度 予 算
事業費		11,190	12,412
特 定 財 源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	1,756	1,200
	地方債	0	0
	その他	2,128	5,000
一般財源		7,306	6,212
人 員 数 (人)	正規職員	0.6	0.4
	嘱託職員	0.5	0.1
	臨時職員	0.0	0.0
人 員 コスト	正規職員	4,290.0	2,860.0
	嘱託職員	1,437.5	287.5
	臨時職員	0.0	0.0
	計	5,727.5	3,147.5
市民一人当たりの経費		0.3	0.3
総額		16,917.5	15,559.5

(単位：千円)

平成30年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	215	講師謝礼等215
11節 需用費	20	交流会賄い等20
13節 委託費	6,251	地域情報チャンネル番組制作1,296、須坂まちウォーク運用2,603、結婚支援事業2,352
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	1,369	結婚新生活支援事業補助金1,369
その他	3,335	地域づくり団体等活動支援貸付金3,215、費用弁償120

(単位：千円)

平成31年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	700	謝礼700
11節 需用費	50	食糧費50
13節 委託費	3,806	地域情報チャンネル番組制作1,306、結婚支援事業2,500
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	2,556	結婚新生活支援事業補助金2,400、連携中枢都市圏結婚支援事業負担金156
その他	5,300	費用弁償300、地域づくり団体等活動支援貸付金5,000

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	- 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか - 行政内部の管理運営上必要な事業であるか - 市が主体となり実施すべき事業か - 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか - 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか	高い
評価コメント	地域活性化を図るためには、須坂の魅力ある様々な地域資源を市民等に情報発信する必要がある。 また、少子化対策を推進し、出生率向上を図る必要がある。	
有効性	- 事業の成果は上がっているか - 目標に対する達成度は十分か - 市民生活上の課題解決に貢献しているか - 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか - 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか	有効
評価コメント	結婚支援事業については、婚姻数は伸びなかったが、多くのカップルが誕生し、今後結婚に至ることが期待できる。また、グーライトが制作する市に関する番組を市ホームページやSNSで動画として公開することで情報の拡散が期待できる。	
効率性	- 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか - 効率性向上に努めているか - 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか	やや向上
評価コメント	結婚支援事業については業務を委託して事務の軽減を図っている。また、結婚支援事業や結婚新生活支援事業補助金については、国や県の補助金を活用している。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

30年度の婚姻数は0であったが、結婚支援事業により多くのカップルが誕生した。今後婚姻に至ることが期待できるが、より効果的な事業を検討していく必要がある。

また、市民団体や町、市の施策等を紹介するテレビ番組の制作や、グーライト制作のニュース番組から市に該当する映像をSNSで視聴できる動画として公開したが、視聴者が関心を寄せる発信方法について検討の必要がある。

ACTION**1次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント	
様々な地域資源等を地域情報チャンネル、HP、SNS等で情報発信した。また、結婚支援事業により多くのカップルが誕生した。より効果的な事業を検討しながら進めていく必要がある。	

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
2次評価コメント	
地域資源を全国に発信するため、SNS等による情報発信を積極的に行った。婚活支援事業では一定の効果が上がった。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	